

スーパームーンと共に輝け!!

不退転

第 78 号
東江中学校
校長 神元 勉

琉球新報 2016.11.15



68年ぶりの大きさの「スーパームーン」。観覧車から楽しませてもらった
14日後6時頃分、北谷町美浜、観覧車から撮影

お月さま特大の輝き 68年ぶりに出現

1年で満月が通常よりも大きく、明るく見える「スーパームーン」の現象が14日夜、県内各地で観測された。国立天文台によると、1948年以来、68年ぶりの大きさ。
北谷町美浜のアメリカンビレッジでは、訪れた観光客や買い物客が、輝く月に魅せられて、スマートフォンで月を撮ったり、観覧車からの月の光景を楽しんでいた。
月が昇り始めた午後6時半ごろは時折雲に隠れたりしたものの、7時半ごろからは雲のない夜空にくっきりと目も眩しいほど目より大きな月が浮かび上がった。月が地球の周りを楕円軌道で回っており、スーパームーンは、月が地球に近づく日と満月のタイミングが重なるために起きる。

14日夜、68年ぶりに出現したスーパームーンの記事とともに、本校出身、ラグビーの東恩納寛太(23)選手(東江中一名護高+帝京大出)が、欧州遠征中の日本代表に追加招集されたとのビッグニュースが飛び込んできました。U-18、U-20の代表経験があるとは言え、正に昇勢初の『フル代表』です。
強靱な体でスクラムを組んで、ボールを奪取するのが特徴です。今回は、けが人が出たための追加招集ですが、今後フル代表に残ってほしいものです。

沖縄タイムス 2016.11.15

欧州で合流 生かせ推進力

東恩納がラグビー代表



ラグビー日本代表への追加招集が決まった東恩納寛太(2016年6月、東京都内)

日本ラグビー協会は14日、欧州遠征中の日本代表に具出身でキャプテンのプロップ東恩納寛太(23)一名護高、帝京大出を追加招集したと発表した。同日夜、国内屈指のメンバーが集まったチームに合流。19日のウェールズ戦、26日のフィジー戦に挑む。
就任したばかりのジェイミー・ジョセフヘッドコーチが、推進力に秀でるプロップ。同日、東恩納は英国に向けて(HC)率いる日本代表は現として評価されている。名護で卒業した。
在、欧州遠征中だ。プロップ高、帝京大でU-18、U-20 東恩納から直接連絡を受け三上正貴(東帝)がけがで途の代表経験もあり、今年4たという名護高時代の恩師中離脱するため、東恩納の招月、若手主体で戦うアジア選で、県協会の宮城博会長は驚手権の代表メンバーにも選いた。県のラグビー界にとした。
若手で構成したアジア選手権の時と違い、国内屈指の選手たちと共に戦うことの意味を強調した上で「東恩納は自分の力を外国で発揮したいと意気込んでいた。体の強い外国人選手を相手にスクラムは負けないでほしい」と期待した。